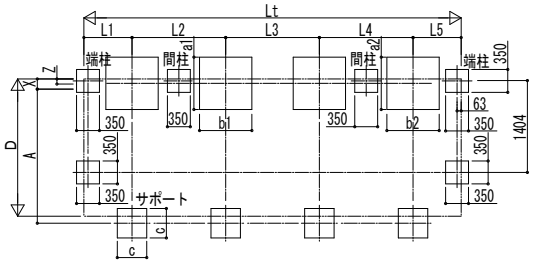
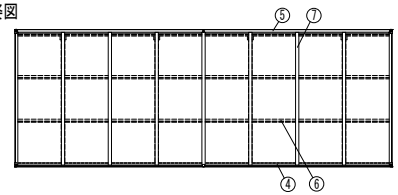
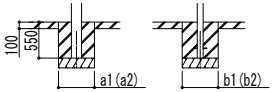
■基礎配置図

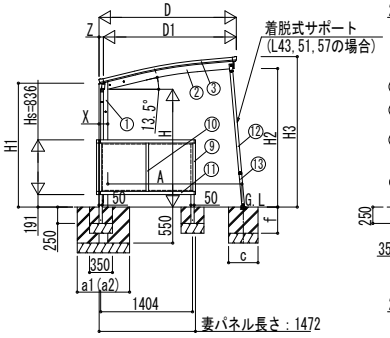


■姿図

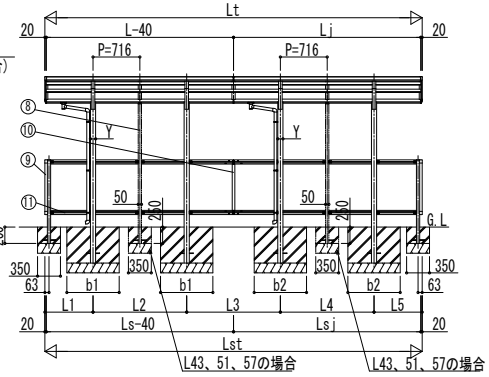




土間コンクリート考慮基礎の場合



独立基礎の場合



■基礎寸法表

間口呼称	奥行呼称	独立基礎 地耐力(kN/㎡) 30 a1・b1	30 a2・b2	50 a1・b1	50 a2・b2	100 a1・b1	100 a2・b2	共通 c	共通 f	土間コンクリート考慮基礎 地耐力(kN/㎡) 30 a1・b1	30 a2・b2	50 a1・b1	50 a2・b2	100 a1・b1	100 a2・b2	共通 c	共通 f
21	43+22	1000	800	900	700	700	500	400	400	500	450	500	450	500	450	300	250
	43+29		900		800		600										
	51+29	1100		1000		800		450			500		500		500		
	43+43	1000	1000	900	900	700	700	400									
	51+43	1100		1000		800		450									
	51+51		1100		1000		800										
	57+51	1150		1050		850				550	550					350	
	57+57		1150		1050		850										

■製品寸法表

間口呼称	奥行呼称	高さ呼称	D	D1	Lt	L	Lj	L1	L2	L3	L4	L5	Lst	Ls	Lsj	H	H1	H2	H3	X	Y	Z
21	43+22	18	2099	2020.8 〈2031.6〉	6484	4336	2148	918	2500	1435	1074	557	6484	4336	2148	1786 〈1800〉	1892.4	2098.3 〈2116.8〉	2298.6	156 〈134〉	90 〈79〉	78 〈67〉
	43+29				7200					1614	1432	736	7200									
	51+29				7916	5052	2864	1076	2900	1772			7916	5012	2864							
	43+43			2020.8	8632	4336	4296	918	2500	1796	2500	918	8632	4336	4296	1800	1906.4	2112.3	2312.6	156	90	78
	51+43				9348	5052		1076	2900	1954			9348	5052								
	51+51				10064		5012			2112	2900	1076	10064		5012							
	57+51				10780	5768		1234	3300	2270			10780	5768								
	57+57				11496		5728			2428	3300	1234	11496		5728							

・H=2500の場合、H,H1,H2,H3に700足した寸法にしてください。
・〈〉は、奥行呼称22,29の場合の寸法を示します。

■サポート受け金具埋め込み位置

高さ呼称	A
18	2050 〈2072〉
25	2111 〈2132〉

・◇は奥行22,29の場合を示します。

■主要部材材質一覧

主要部材	材質	表面処理
①柱	アルミニウム合金 押出形材	陽極酸化塗装複合被膜
②梁	アルミニウム合金 押出形材	陽極酸化塗装複合被膜
③側枠	アルミニウム合金 押出形材	陽極酸化塗装複合被膜
④前枠	アルミニウム合金 押出形材	陽極酸化塗装複合被膜
⑤後枠	アルミニウム合金 押出形材	陽極酸化塗装複合被膜
⑥母屋	アルミニウム合金 押出形材	陽極酸化塗装複合被膜
⑦垂木	アルミニウム合金 押出形材	陽極酸化塗装複合被膜
⑧間柱	アルミニウム合金 押出形材	陽極酸化塗装複合被膜
⑨サイドパネル側枠	アルミニウム合金 押出形材	陽極酸化塗装複合被膜
⑩サイドパネルたて桟	アルミニウム合金 押出形材	陽極酸化塗装複合被膜
⑪サイドパネル上下桟	アルミニウム合金 押出形材	陽極酸化塗装複合被膜
⑫サポート大	アルミニウム合金 押出形材	陽極酸化塗装複合被膜
⑬サポート小	アルミニウム合金 押出形材	陽極酸化塗装複合被膜

H：高さ（G.L～梁下端）
Hs：サイドパネル高さ
Ｌｔ：奥行（単体＋連結部）
L：奥行（単体）
Ｌｊ：奥行（連結部）
Lst：サイドパネル長さ（単体＋連結部）
Ls：サイドパネル長さ（単体）
Lsj：サイドパネル長さ（連結部）
D：間口
D1：柱芯～屋根端部
H1：G.L～屋根下端
H2：G.L～梁下端
H3：G.L～屋根上端
L1、5：柱芯～屋根端部
L2～4：柱芯々
P：垂木ピッチ
A：柱端部～サポート受け芯
X：柱(間口方向)
Y：柱(奥行方向)
Z：柱芯(間口方向)
a1、2：基礎（間口方向）
b1、2：基礎（奥行方向）
c：基礎（サポート間口・奥行）
f：基礎（サポート深さ）

※本図はアリュース ミニ 600タイプ J29・29-21を示す

変更記事	設計監理	殿	工事名	工事	照査	担当	作図	尺度	御承認印	図番
	施工	殿	図面内容 サイクルポート アリュース ミニ 600タイプ 奥行連結セット サイドパネル(腰妻パネル) 納まり図						年 月 日	通し図番

YKK ap ® 施工-A1